

生誕140年記念特別展

川喜田半泥子と

乾比根会

—豊蔵・休和・陶陽

陶友たちとの桃山復興—



志野筍絵茶碗 銘「随縁」 荒川豊蔵
荒川豊蔵資料館蔵



萩筆洗切茶碗 三輪休和
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵



備前耳付水指 金重陶陽
東京国立近代美術館蔵



伊賀水指 銘「窓袋」 川喜田半泥子
石水博物館蔵



陶匠友誼図 荒川豊蔵
荒川豊蔵資料館蔵

2018年

9/21 → 12/2
[金] [日]

- ◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)
- ◆休館日／毎週月曜日(但し祝日の場合は翌日:9月24日・10月8日(月・祝)は開館、9月25日・10月9日(火)は休館)
- ◆入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上) ※[]内は20名様以上の団体料金

〈主催〉公益財団法人石水博物館 〈協賛〉株式会社百五銀行 株式会社ちとせ 三重トヨペット株式会社
 〈後援〉津市 津市教育委員会 中日新聞社 NHK津放送局 三重テレビ放送
 〈特別協力〉東京国立近代美術館 山口県立萩美術館・浦上記念館 〈助成〉芸術文化振興基金

公益財団法人 石水博物館

<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

[TEL] 059-227-5677 [FAX] 059-213-5789



芸術文化振興基金助成事業

生誕140年記念特別展

川喜田半泥子と 乾比根会

— 豊蔵・休和・陶陽
陶友たちとの桃山復興 —



1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.

川喜田半泥子(1878~1963)は、当館の創設者であり、陶芸家としても知られています。本年は半泥子の生誕140年にあたります。

半泥子は伊勢の豪商・川喜田久太夫家の16代を継ぐべき立場に生まれ、老舗木綿問屋の当主として、また百五銀行頭取として、その責務を遂行しました。

一方、趣味の陶芸では独自の世界を展開し、数多くの作品を生み出すとともに、近い将来日本の陶芸界を背負っていくことになる若き陶芸家たちと親交を重ねました。なかでものちに人間国宝となる美濃の荒川豊蔵(1894~1985)、萩の三輪休和(十代休雪・1895~1981)、備前の金重陶陽(1896~1967)とは、昭和17年(1942)に作陶連盟「乾比根会」を結成し、ともに桃山陶に思いを馳せ、古陶磁に学び、茶の湯を楽しみ、作陶精神を高めました。

本展では、乾比根会メンバーの作品と交流を紹介し、彼らが近代陶芸界にのこした足跡を辿ります。

記念講演会 個人作家(陶芸家)としての芽生えと「乾比根会」

- ・講師：唐澤 昌宏氏(東京国立近代美術館 工芸課長)
- ・日時：2018年10月20日(土) 14時~15時30分(13時30分開場)
- ・会場：三重県立美術館 講堂(津市大谷町11)
- ・申込方法：石水博物館まで電話にて(電話：059-227-5677)
- ・定員：申込先着150名様

聴講
無料

1. 井戸手茶碗 銘「さみだれ」 川喜田半泥子 個人蔵
3. 鼠志野亀甲文茶碗 荒川豊蔵 愛知県陶磁美術館蔵
5. 萩茶碗 銘「窈窕」 三輪休和 岐阜県現代陶芸美術館蔵
7. 備前三角播座花入 金重陶陽 岡山県立美術館蔵

2. 志野茶碗 銘「赤不動」 川喜田半泥子 東京国立近代美術館蔵
4. 萩水指 銘「からひね」 荒川豊蔵 清荒神清澄寺蔵
6. 萩籠笠水指 三輪休和 山口県立萩美術館・浦上記念館蔵
8. 備前馬置物 金重陶陽 個人蔵



乾比根会記念写真 昭和17年(1942) 津市にて
(前)金重陶陽 (後方左から)半泥子、三輪休和、荒川豊蔵

ギャラリートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時：9月29日(土)、10月5日(金)、11月23日(金・祝)
各日14時より30分程度

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。

次回展覧会

生誕140年記念企画展Ⅱ
《若き日の川喜田半泥子—陶芸を始めるまで—》
会期：12月7日(金)~2019年2月3日(日)

展示替休館

12月3日(月)~6日(木)



交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に緑の看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
TEL) 059-227-5677 FAX) 059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

生誕140年記念特別展
川喜田半泥子と乾比根会
—豊蔵・休和・陶陽 陶友たちとの桃山復興—

2018年9月21日(金)～12月2日(日)

出品目録



芸術文化振興基金助成事業

第1展示室

I. 乾比根会が集うまで—伝統と革新の時代—

	作品名	作者	年代	所蔵者
1	備前鶏置物	金重陶陽	大正末期	個人
2	備前緋襷小田巻獅子香炉	金重陶陽	大正14年(1925)	個人
3	備前緋襷我庵写花入	金重陶陽	昭和7年(1932)	武者小路千家 官休庵(京都)
4	備前緋襷鳶透手焙	金重陶陽	昭和12年(1937)	個人
5	備前大破釜	金重陶陽	昭和13年(1938)	個人
6	萩長寿楽置物	三輪休和	昭和8年(1933)	山口県立萩美術館・浦上記念館
7	鬼萩茶碗	三輪休和	昭和17年(1942)	山口県立萩美術館・浦上記念館
8	瀬戸黒茶碗	荒川豊蔵	昭和8年(1933)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
9	古九谷風石庭図平鉢	荒川豊蔵	昭和16年(1941)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
10	志野水指	荒川豊蔵	昭和13～16年 (1938～41)	岐阜県現代陶芸美術館
11	志野茶碗 銘「蓬菜」	荒川豊蔵	昭和16年(1941)	岐阜県美術館
12	志野茶碗 銘「里帰り」	荒川豊蔵	昭和17年(1942)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
13	井戸手茶碗 銘「さみだれ」	川喜田半泥子	昭和17年(1942)頃	個人
14	黒織部茶碗 銘「富貴」	川喜田半泥子	昭和15年(1940)頃	個人(石水博物館寄託)
15	志野茶碗 銘「不動」	川喜田半泥子	昭和10年代	公益財団法人石水博物館

II. 作陶連盟乾比根会結成—千歳山の出会いとその前後—

	作品名	作者	年代	所蔵者
1	『雅俗日記』	川喜田半泥子	昭和17年(1942)	公益財団法人石水博物館
2	陶匠友誼図	荒川豊蔵	制作年代不詳	荒川豊蔵資料館(岐阜)
3	書簡(乾比根会について)	川喜田半泥子	昭和17年(1942)6月頃	公益財団法人石水博物館
4	半泥子宛書簡 (千歳山訪問の礼状)	荒川豊蔵	昭和15年(1940) 10月5日付	公益財団法人石水博物館
5	半泥子古志野のかげらを洗ふ図	荒川豊蔵	昭和10年代	公益財団法人石水博物館
6	呼継茶碗 銘「ねこなんちゅ」	川喜田半泥子	昭和10年代	公益財団法人石水博物館
7	胴×手茶入 銘「まろにえ」	川喜田半泥子	昭和10年代	公益財団法人石水博物館
8	瀬戸黒茶碗 銘「宿帳」	川喜田半泥子	昭和17年(1942)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
9	出入帳	半泥子ほか	昭和17年(1942)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
10	備前手鉢	金重陶陽	昭和10年代	個人
11	備前緋襷画賛入平鉢	陶陽・半泥子合作	昭和14年(1939)	公益財団法人石水博物館
12	白茶碗	金重陶陽	昭和10年代	公益財団法人石水博物館
13	備前茶入	金重陶陽	昭和10年代	公益財団法人石水博物館
14	伊部の印象図	川喜田半泥子	昭和15年(1940)頃	個人
15	伊賀水指 銘「慾袋」	川喜田半泥子	昭和15年(1940)	公益財団法人石水博物館
16	伊賀水指	川喜田半泥子	昭和15年(1940)	個人
17	半泥子宛書簡(伊賀水指の礼状)	金重陶陽	昭和15年(1940) 6月17日付	公益財団法人石水博物館
18	竹茶杓 銘「アコウ」	川喜田半泥子	昭和15年(1940)	個人
19	竹茶杓 銘「かまの神」	川喜田半泥子	昭和10年代	個人
20	萩水壺	川喜田半泥子	昭和10年代	個人
21	焼締旅枕花入	川喜田半泥子	昭和10年代	個人
22	半泥子宛書簡 (乾比根会参加の礼状)	三輪休和	昭和17年(1942) 2月21日付	公益財団法人石水博物館
23	絵志野酒盃	金重陶陽	昭和20年(1945)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
24	萩水指 銘「からひね」	荒川豊蔵	昭和51年(1976)	清荒神清澄寺(兵庫)

第2展示室

Ⅲ. 戦後の展開—人間国宝への道—

	作品名	作者	年代	所蔵者
1	志野練上手茶碗 銘「霜朝」	荒川豊蔵	昭和24年(1949)	東京国立近代美術館
2	志野茶碗	荒川豊蔵	昭和28年(1953)	東京国立近代美術館
3	志野茶碗	荒川豊蔵	昭和28年(1953)	公益財団法人五島美術館(東京)
4	志野波に千鳥絵鉢	荒川豊蔵	昭和28年(1953)	愛知県陶磁美術館
5	黄瀬戸竹花入	荒川豊蔵	昭和33年(1958)	愛知県陶磁美術館
6	瀬戸黒茶碗	荒川豊蔵	昭和34年(1959)	東京国立近代美術館
7	鼠志野亀甲文茶碗	荒川豊蔵	昭和35年(1960)	愛知県陶磁美術館
8	志野筍絵茶碗 銘「隨縁」	荒川豊蔵	昭和36年(1961)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
9	瀬戸黒金彩木葉文茶碗	荒川豊蔵	昭和40年(1965)	荒川豊蔵資料館(岐阜)
10	志野茶碗 銘「氷梅」	荒川豊蔵	昭和45年(1970)	東京国立近代美術館
11	色絵雲錦鉢	荒川豊蔵	昭和46年(1971)	東京国立近代美術館
12	黄瀬戸竹花入	荒川豊蔵	昭和47年(1972)	清荒神清澄寺(兵庫)
13	鼠志野鶴絵茶碗 銘「荒磯」	荒川豊蔵	昭和51年(1976)	山口県立萩美術館・浦上記念館
14	萩水指	三輪休和	昭和33年(1968)	東京国立近代美術館
15	白萩灰被花入	三輪休和	昭和34年(1959)	山口県立萩美術館・浦上記念館
16	萩三島白釉鉢	三輪休和	昭和37年(1962)頃	山口県立萩美術館・浦上記念館
17	萩割高台茶碗	三輪休和	昭和41年(1966)	山口県立萩美術館・浦上記念館
18	萩茶碗	三輪休和	昭和45年(1970)	東京国立近代美術館
19	白萩耳付花入	三輪休和	昭和46年(1971)	山口県立萩美術館・浦上記念館
20	萩編笠水指	三輪休和	昭和48年(1973)	山口県立萩美術館・浦上記念館
21	萩筆洗切茶碗	三輪休和	昭和48年(1973)	山口県立萩美術館・浦上記念館
22	萩茶碗	三輪休和	昭和49年(1974)	山口県立萩美術館・浦上記念館
23	萩茶碗	三輪休和	制作年代不詳	個人
24	萩白釉茶碗	三輪休和	昭和50年(1975)	山口県立萩美術館・浦上記念館
25	萩茶碗 銘「窈窕」	三輪休和	制作年代不詳	岐阜県現代陶芸美術館
26	萩茶碗 銘「風月」	三輪休和	制作年代不詳	岐阜県現代陶芸美術館
27	萩茶入	三輪休和	昭和50年(1975)	山口県立萩美術館・浦上記念館
28	備前緋襷花器	金重陶陽	昭和25年(1950)	個人
29	備前長角台鉢	金重陶陽	昭和26年(1951)	個人
30	備前三角播座花入	金重陶陽	昭和29年(1954)	岡山県立美術館
31	備前緋襷茶碗	金重陶陽	昭和31～32年 (1956～57)	個人
32	備前沓茶碗 銘「さざれ石」	金重陶陽	昭和40年(1965)	個人
33	備前耳付水指	金重陶陽	昭和33年(1958)	東京国立近代美術館
34	備前耳付水指	金重陶陽	昭和38年(1963)	個人
35	備前手付向付 5客	金重陶陽	昭和39年(1964)頃	東京国立近代美術館
36	備前半月鉢	金重陶陽	昭和41年(1966)	個人
37	備前馬置物	金重陶陽	昭和32年(1957)	個人
38	鼠志野香合	荒川豊蔵	制作年代不詳	個人
39	萩香合	三輪休和	制作年代不詳	個人
40	備前辻堂香合	金重陶陽	制作年代不詳	個人
41	志野茶碗 銘「赤不動」	川喜田半泥子	昭和24年(1949)	東京国立近代美術館

茶室

	作品名	作者	年代	所蔵者
	書「愚庵」	川喜田半泥子	昭和26年(1951)	公益財団法人石水博物館